
第28回心筋生検研究会プログラム

2006年11月24日(金) 12:55~

11月25日(土) 9:00~

大阪医科大学 新講義実習棟

大阪府高槻市大学町2-7

電話 072-683-1221

発表時間 : 【一般演題】 発表7分・討論3分
【ワークショップ】 発表15分・討論5分
*演者の方は時間厳守をお願い致します。

会場費 : 3,000円

発表ファイル受付 : 発表30分前までにUSBフラッシュメモリー(またはCD)を提出してください。

発表枚数については特に制限いたしておりませんが、発表時間内に収まることを厳守してください。

ポスターセッション : 11月24日(金) 18:20~18:40

懇親会 : 11月24日(金) 19:00から

懇親会参加費 : 2,000円

会長 : 北浦 泰 (大阪医科大学 内科学Ⅲ)

事務局 : 第28回心筋生検研究会事務局

大阪医科大学 内科学Ⅲ 寺崎 文生

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

TEL : 072-683-1221 (内線2492) FAX : 072-684-6598

11月24日 (金)

開会の辞 12:55 ~ 13:00

一般演題(1) 13:00 ~ 13:40

座長：植田初江(国立循環器病センター臨床検査部)

西尾亮介(京都大学附属病院救急部)

1) 集学的治療が奏効した心臓サルコイドーシスの一例

大阪医科大学内科学Ⅲ、同心臓血管外科¹ ○塚田 敏、寺崎文生、村上省吾、大塚 薫、片嶋 隆、
下村裕章、北浦 泰、大門雅広¹、森本大成¹、勝間田敬弘¹

2) 拡張型心筋症患者のウイルス病因の検討

大阪医科大学内科学Ⅲ ○飯盛章雄、浮村 聡、寺崎文生、出口寛文、北浦 泰

3) ウイルス性心筋炎モデルマウスにおけるリンパ管新生因子の影響の解明

京都大学医学部附属病院救急部 ○西尾亮介
京都大学大学院医学研究科先端領域融合医学研究機構 久保 肇
京都大学大学院医学研究科循環病態学 松森 昭

4) 虚血性心筋症による心室頻拍／細動の治療に難渋し、剖検で肥大型心筋症の合併を認めた1例

国立循環器病センター臨床検査部病理科¹、同心臓血管内科²
○松山高明¹、植田初江¹、池田善彦¹、栗田隆志²、鎌倉史郎²

一般演題(2) 13:40 ~ 14:20

座長：西川俊郎(東京女子医科大学中央検査部病院病理科)

岡部真典(済生会福岡病院)

5) 左心室に限局した fatty replacement を認めた持続性心室頻拍の一例

千葉大学医学部附属病院循環器内科 ○宮内秀行、中村紘規、網仲真理、上田希彦、船橋伸禎、
飯嶋義浩、高野博之、小室一成

6) ARVC45 症例の臨床病理学的検討

東京女子医科大学 循環器内科¹、中央検査部病院病理科²、第一病理³、第二病理⁴
○金井佐恵子^{1,4}、宇都健太^{1,4}、河村俊治³、西川俊郎²、
小田秀明⁴、笠貫 宏¹

7) 当院における心筋生検の成績

京都桂病院心臓血管センター ○上林大輔、山本龍治、溝渕正寛、小野 剛、船津篤史、
小林智子、円城寺由久、中村 茂

8) 拡張型心筋症における心筋生検の意義—心機能が早期正常化する拡張型心筋症例での心筋の組織学的検討

北里大学 循環器内科 ○品川弥人、猪又孝元、大坂 勤、小坂橋俊美、竹端 均、
中野浩成、竹内一郎、西井基継、和泉 徹

一般演題(3) 14:20 ~ 15:00

座長：布田伸一(東京女子医科大学東医療センター内科)

佐藤 衛(岩手医科大学内科学Ⅱ)

9) 妊娠後期に産褥性心筋症の再発が認められ、心筋生検にてリンパ球浸潤が認められた1例

藤田保健衛生大学循環器科

○依田竜二、森本紳一郎、加藤 茂、平光伸也、植村晃久、大槻眞嗣、加藤靖周、宮城島賢二、森 奈美、森 一真、木村 央、菱田 仁

10) 心移植後冠攣縮の発症に関する病理学的検討

東京女子医科大学東医療センター内科、病院病理科*

○岡島清貴、布田伸一、下倉和修、久保 豊、大塚邦明、相羽元彦*

11) 心内膜心筋生検(EBM)の半定量的病理組織診断に関する脂肪組織浸潤の意義

心臓血圧研究振興会・国際心筋症研究会

○関口守衛、西川敏郎、矢崎善一、森本紳一郎、廣江道昭、布田伸一、阿部一彦

12) 著明な Quilty B を認めた移植後6年目の症例

国立循環器病センター

○大江由紀子、神谷千津子、大原貴裕、小田 登、加藤倫子、眞野暁子、中谷武嗣、植田初江

休息 15:00 ~ 15:10

ワークショップ(1) 15:10 ~ 16:50

座長：森本紳一郎(藤田保健衛生大学循環器科)

高野博之(千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学)

1) 組織における細胞死の同定法 -TUNEL 法と Formamide-MAb 法を比較して-

大阪医科大学基盤医学I講座解剖学教室

○伊藤裕子、柴田雅朗、日下部 健、大槻勝紀

2) 二光子レーザー顕微鏡を用いた心筋虚血再灌流傷害のリアルタイムイメージングの確立

京都大学循環器内科

○赤尾昌治

3) 病的心における収縮・弛緩予備能の破綻と筋小胞体 Ca^{2+} 関連タンパクの異常

名古屋大学大学院循環器内科学

○井澤英夫、成憲 武、浅野展行、小林正和、平敷安希博、原田 憲、村瀬洋介、山田高資、海野一雅、片岡浩樹、西澤孝夫、室原豊明

名古屋大学医学部保健学科

永田浩三、野田明子

愛知学院大学歯学部

横田充弘

4) FDG PET を用いた心筋炎症評価の可能性についての検討

千葉大学大学院医学研究院 循環病態医科学

○中川敬一、三上陽子、大門道子、高野博之、小室一成

追加発言) 心サルコイドーシスの診断・治療における FDG-PET の有用性と問題点

大阪医科大学 内科学Ⅲ

○大塚 薫、寺崎文生、塚田 敏、片嶋 隆、村上省吾、
下村裕章、北浦 泰

休息 16:50 ~ 17:00

特別講演 17:00 ~ 18:00

座長：北浦 泰(大阪医科大学 内科学Ⅲ)

再生医療のための生体組織の再生誘導技術

京都大学再生医科学研究所 田畑泰彦 教授

ポスターセッション 18:20 ~ 18:40

座長：武田淳史(群馬パース大学)

1) 最近経験した心不全の女性2例の心筋生検所見

長崎大学大学院 循環病態制御内科

○河野浩章、恒任 章、金子匡行、米倉 剛、田中協栄、
武野正義、小出優史、矢野捷介

2) プログラフにより可逆性心筋肥大を来たした小児心移植の一例

国立循環器病センター

○八幡貴治、眞野暁子、中谷武嗣、加藤倫子、松山高明、
池田善彦、植田初江

11月25日 (土)

一般演題(4) 9:00 ~ 9:50

座長：河合祥雄(順天堂大学循環器内科)

中村浩士(山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学)

- 13) N^G-nitro-L-arginine methyl ester(L-NAME)の投与は運動による動脈硬化抑制効果を阻害する
京都大学大学院医学研究科循環器内科学 ○島田佳奈、岸本千晴、岡部孝明、村山敏典、横出正之、北 徹
- 14) 心室頻拍を伴った右室心筋症の一例
大阪医科大学内科学Ⅰ、同内科学Ⅲ¹ ○田中宏治、久保洋一郎、岡部太一、中小路隆裕、寺崎文生¹、星賀正明、石原 正
- 15) 短期間で進行した拡張型心筋症の1剖検例
岩手医科大学第二内科・循環器医療センター ○那須和広、佐藤 衛、伊藤智範、金矢宣紀、木村琢己、中村元行
- 16) 成人孤立型左室緻密化障害4例における病理組織学的検討
山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学 ○中村浩士、松嶋 敦、野瀬善夫、松崎益徳
- 17) たこつば型心筋障害における心血管病変の病理学的検討
順天堂大学循環器内科 ○山田京志、河合祥雄、鈴木宏昌

一般演題(5) 9:50 ~ 10:50

座長：田中道雄(都立広尾病院病理)

猪又孝元(北里大学循環器内科)

- 18) 劇症型心筋炎の一例
市立川西病院内科 同病理¹、大阪医科大学内科学Ⅲ² ○野崎秀一、山下憲一¹、片嶋 隆²、寺崎文生²、北浦 泰²
- 19) 約4ヶ月間の補助人工心臓装着にて救命しえた劇症心筋炎の一例
国立循環器病センター ○樫根 晋、谷口泰代、山中 太、宮本康二、片岡 有、小田 登、眞野暁子、加藤倫子、中谷武嗣、植田初江、野々木 宏、後藤葉一

20) 病理組織診断にて診断にいたらなかった致死性劇症型心筋炎様病態の一例

北里大学 循環器内科

○柳澤智義、西井基継、成毛 崇、竹田定夫、猪又孝元、和泉 徹

21) 救命しえた劇症型好酸球性心筋炎の一例

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科 岡山労災病院*

○大郷恵子、圓光賢希、桜木 悟、多田 毅、村上正人、伴場主一、西井伸洋、酒井芳昭、永瀬 聡、中村一文、草野研吾、津田佳穂*、難波靖治*、大家政志*、大江 透

22) 全身性エリテマトーデス経過観察中、劇症型心筋炎を発症した1例

信州大学循環器内科、同救急部¹、同中央検査部²

○川口政徳、海老沢総一郎、吉岡 徹、笠井宏樹、富田 威、熊崎節央、小山 潤、筒井 洋、矢崎善一、木下 修、池田宇一、相澤万像¹、今村 浩¹、石井恵子²

23) 劇症型心筋炎4剖検例の病理組織学的・免疫組織学的検討

都立広尾病院病理¹、石心会狭山病院病理²

○田中道雄¹、常深あきさ¹、井下尚子¹、江崎行芳²

休息 10:50 ~ 11:00

ワークショップ (2) 11:00 ~ 13:00

座長：竹村元三 (岐阜大学大学院医学研究科循環病態学)

白石 公 (京都府立医科大学発達循環病態学)

1) 心筋細胞変性・細胞死におけるオートファジーの役割

千葉大学大学院医学研究院心血管病態解析学・循環病態医科学

○赤澤 宏、廖 千恵、工藤陽子、小室一成

2) 心不全におけるオートファジー心筋細胞死の病態生理学的意義に関する一考察

岐阜大学大学院医学研究科循環病態学

○竹村元三、宮田周作、川瀬幸典、岡田英志、丸山留美、湊口信也、藤原久義

3) 心臓リモデリングにおけるユビキチン・プロテアソームシステムの役割

大阪大学大学院医学系循環器内科学¹、国立循環器病センター 心臓血管内科²

○南野哲男¹、塚本 蔵¹、浅井光俊¹、堀 正二¹、北風政史²

4) 拡張型心筋症における心筋細胞内レビー小体様封入体の存在—神経変性疾患との類似性

大阪医科大学 内科学Ⅲ

○下村裕章、大塚宏治、寺崎文生、塚田 敏、大塚 薫、片嶋 隆、北浦 泰

5) Akt の核内発現による心筋細胞死の抑制と肥大抑制効果

京都府立医科大学大学院医学研究科発達循環器病態学、滋賀医科大学救急集中治療部¹、
San Diego State University Heart Institute, Department of Biology²

○白石 公、辻田靖之¹、Mark Sussman²

6) 細胞周期活性化による心筋再生と心不全予防の解析

東京医科歯科大学・難治疾患研究所・遺伝生化学

○安達三美、北嶋繁孝

閉会の辞 13:00 ~ 13:05